

## 音楽科・特別活動（学校行事） 「手話で思いを表現しよう！」

小田原市立富士見小学校



### 単元（題材）目標

○手話をとおして、思いを豊かに表現しようとする。

### （1）実施時期

通年

### （2）対象（学年等・人数）

全学年 525名

### （3）指導者（教諭・外部講師等）

教諭（音楽専科・学級担任）

### （4）実施内容

#### ①音楽朝会

儀式的行事としての音楽朝会では、毎月歌を楽しんだり音楽の学習における成果を発表したりする場としている。その中でいくつかの曲は、歌詞に沿った手話を加えて歌っている。

音楽担当が、図書室に配架されている書籍（手話ソングブック）等を参考にしながら、各教室に行き、歌をとおして指導した。

#### ②音楽の学習

表現豊かな歌唱表現にすることを目的とし、手話を用いることによる歌詞への理解や身体表現につなげた。

### （5）成果

#### ①手話への理解

音楽と関連づけたことにより、手話に対する理解を深めることができた。特に、歌詞と手話が合致することにより、より豊かな表現となることが大きかった。

手話は身体表現のためのものではないことは、予め指導はしているが、歌を歌い始めると自然に手話をしている姿は、子どもたちにとってコミュニケーションの一手段になってきているのではないかと捉えている。

#### ②全校児童での取り組み

音楽朝会として位置づけることにより、全校児童が同じ場で、一堂に会して手話に取り組んだという、手話に対して共通の経験をしたことになる。この経験を生かし、どの学年も、教科等と関連していく視点をもつことにつなげることができた。

特に、国語、社会、生活、総合的な学習の時間などの学習においては、関連を強めることができた。

